

令和7年度 第4回県政参画電子アンケート
「消費者意識」に関するアンケート
結果概要

1 調査概要

- テーマ 「消費者意識」に関するアンケート
- 実施期間 令和7年11月19日～令和7年11月30日
- 対象 県政参画電子アンケート会員 728名
- 回答数 464名(回答率 63.7%)

2 目的・概要

鳥取県では、「消費生活の安定及び向上に関する条例」(昭和55年3月28日鳥取県条例第5号)第12条第1項に基づいて消費生活に関する啓発活動を推進するとともに、消費者教育の推進に関する法律(平成24年法律第61号)第10条第1項に基づき、平成28年3月に「鳥取県消費者教育推進計画」を策定し、消費者教育の充実に取り組んできたところです。

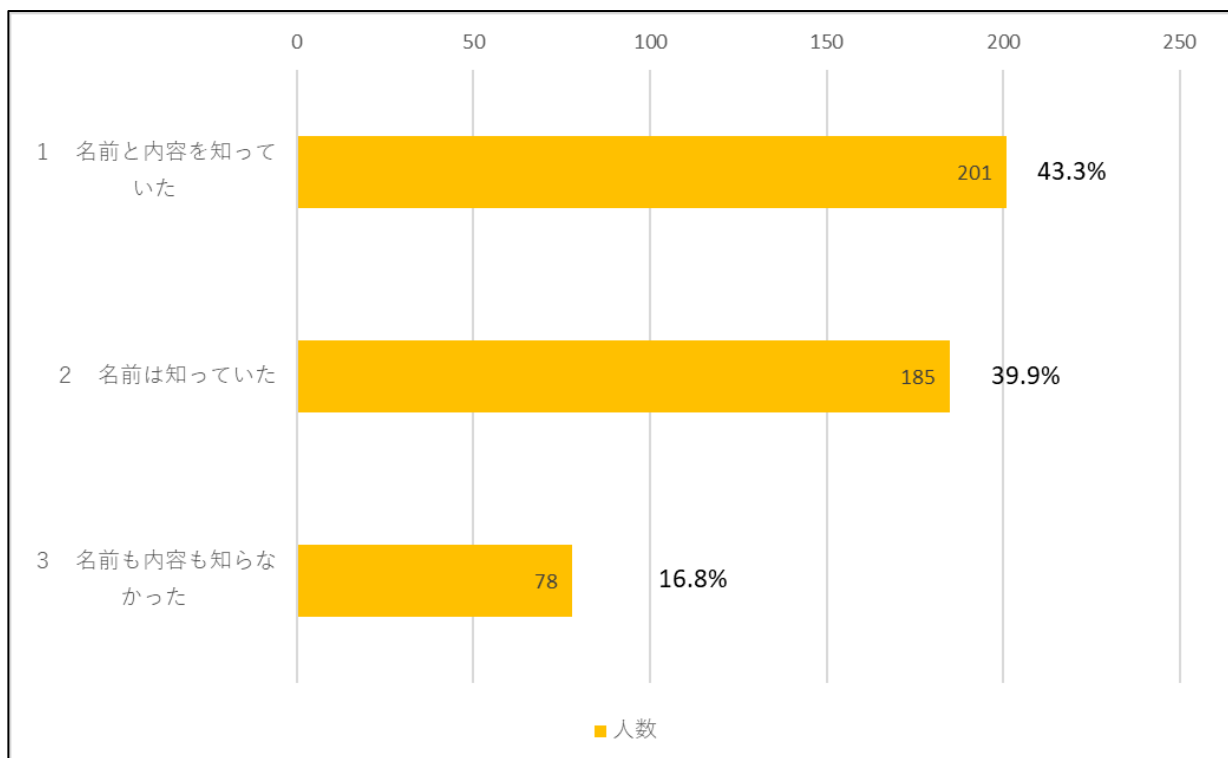
この度、消費者の皆様の消費生活に関する意識や実態を把握し、今後の消費者教育の推進に係る施策に反映させるため、消費者意識に関するアンケートを実施しました。ご協力ありがとうございました。

【参考】鳥取県消費者教育推進計画

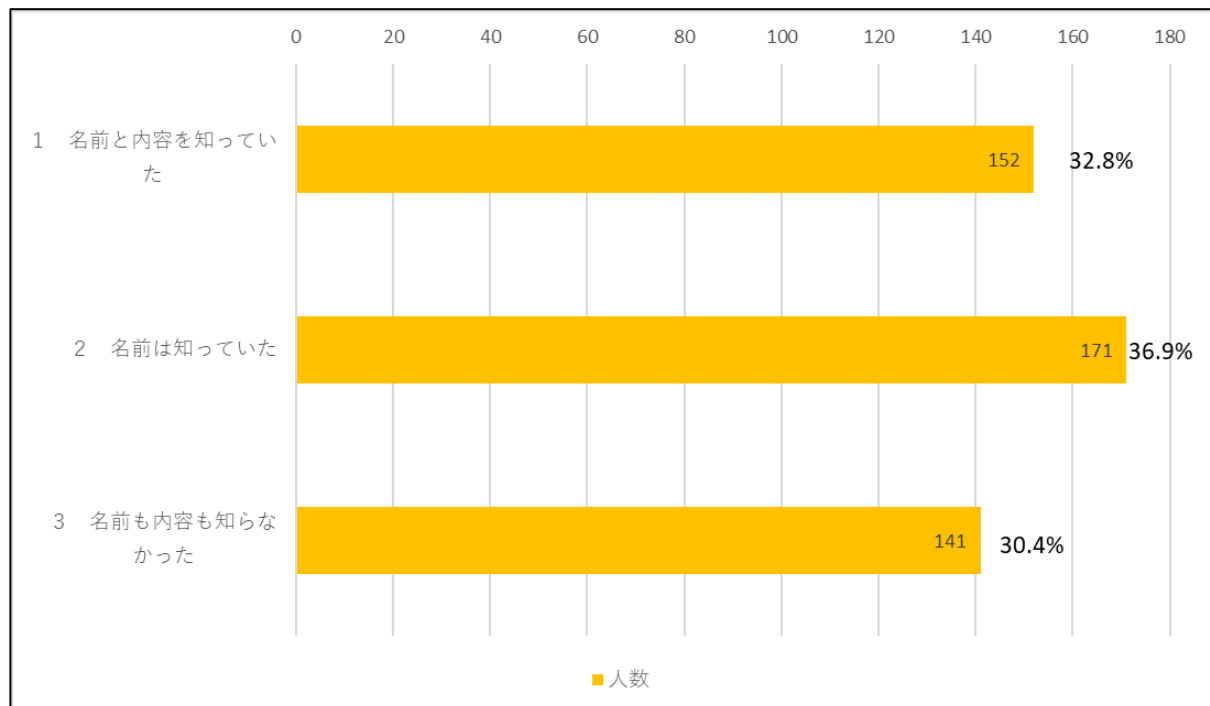
<https://www.pref.tottori.lg.jp/244684.htm>

【問1】 鳥取県と県内市町村では、商品の購入やサービスの提供に伴う契約等でトラブルや被害にあった場合に相談できる窓口を設置しています。あなたは、このような「消費生活相談」に関する組織やサービスを知っていましたか。

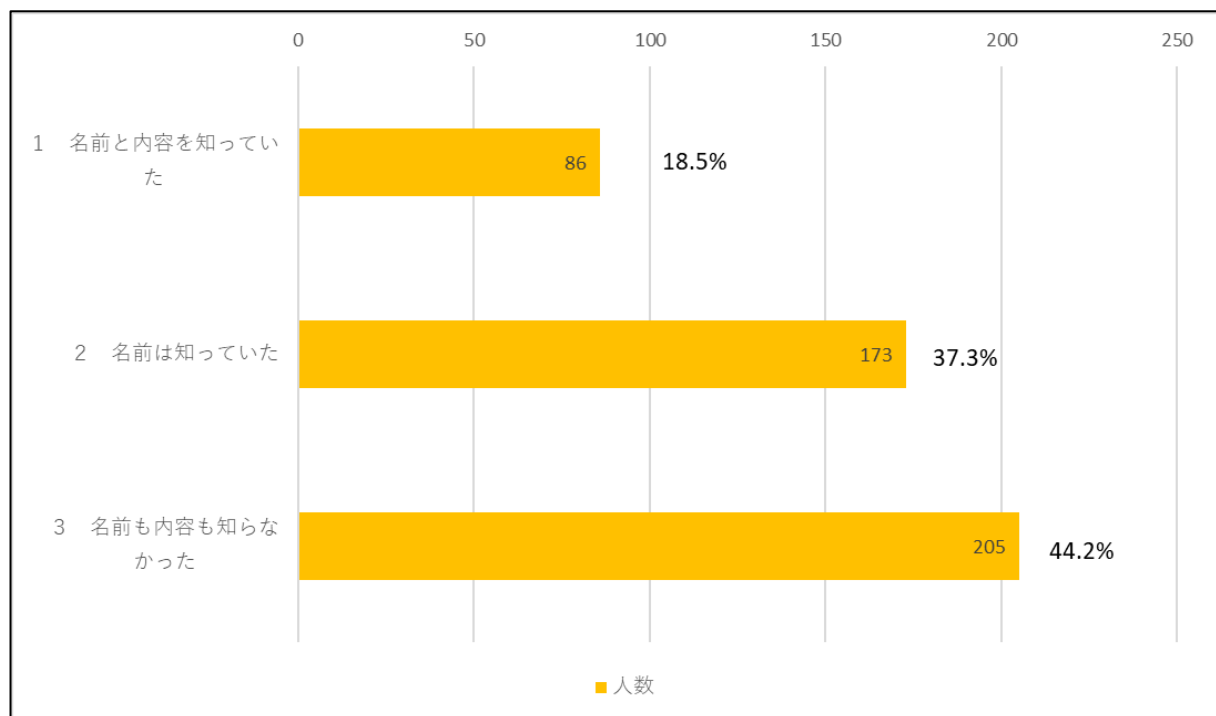
【問1-1】 鳥取県消費生活センターについて



【問1-2】 お住まいの市町村の消費生活相談窓口について



【問1-3】 「消費者ホットライン」188について



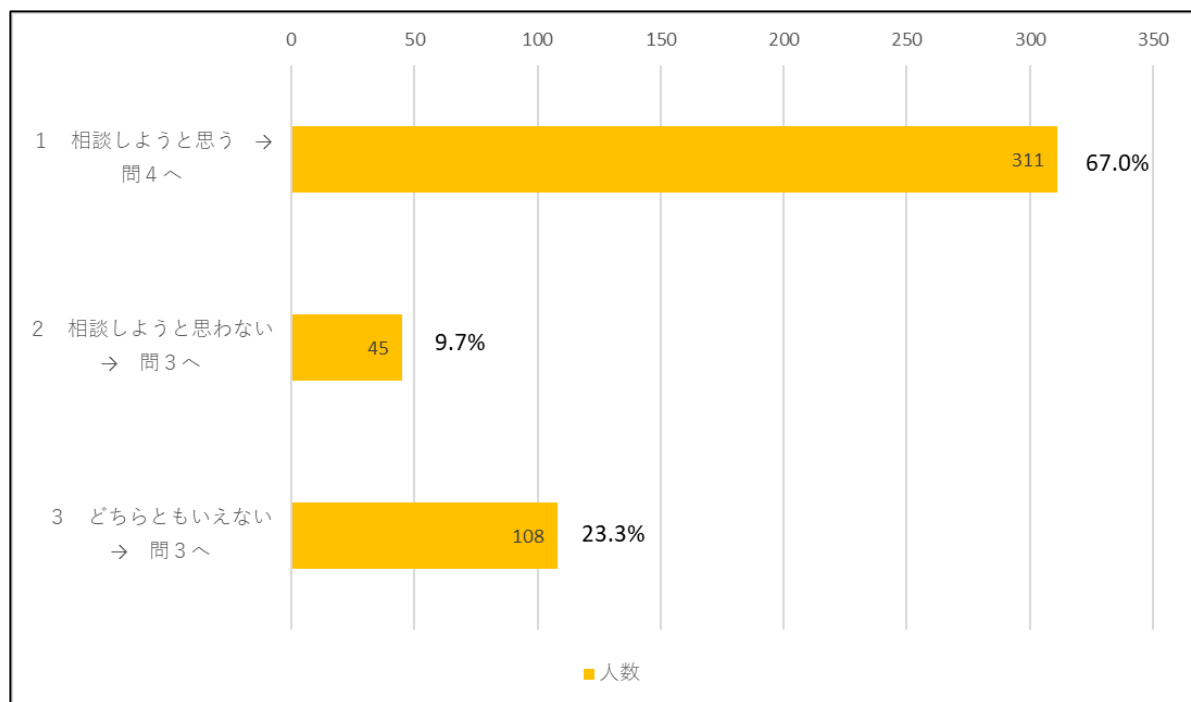
※「消費生活センター」「消費生活相談窓口」は…

地方公共団体に設置され、商品やサービスなど消費生活全般に関する苦情や問合せなど、消費者からの相談を専門の相談員が受け付け、公正な立場で対応にあたる機関です。

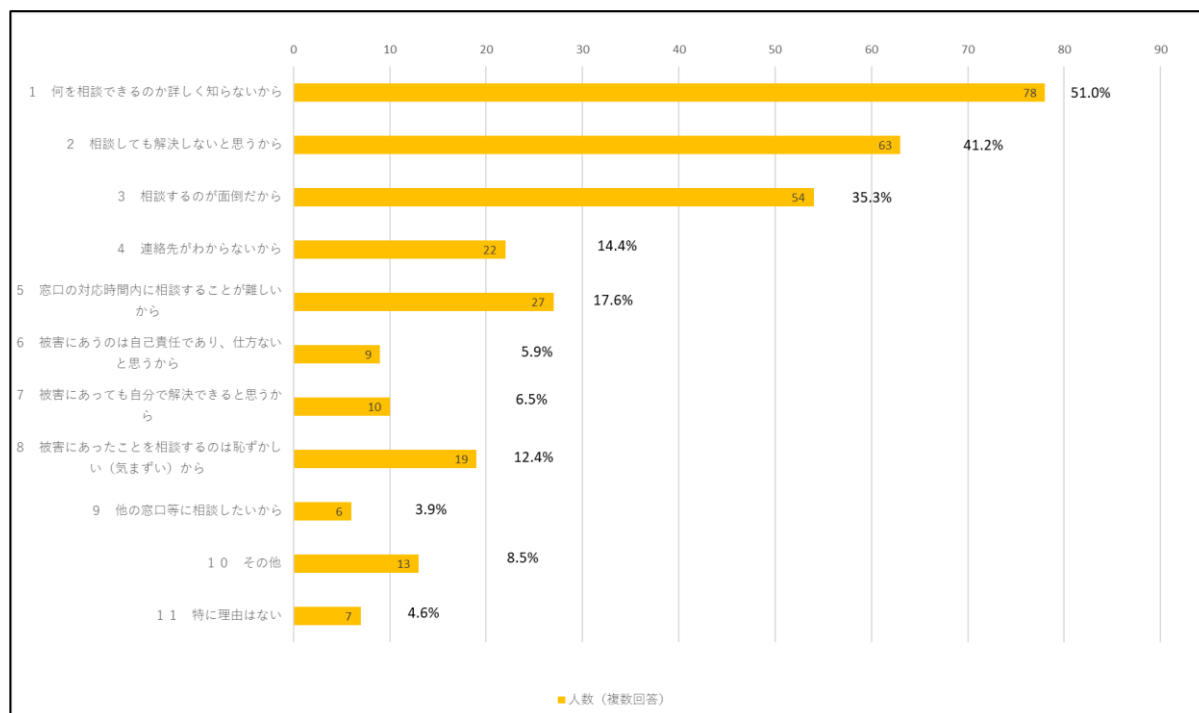
※「消費者ホットライン」188 は…

電話で局番なし「188」番にかけると、お近くの地方公共団体の消費生活相談窓口につながり、消費生活に関する助言が得られるものです。

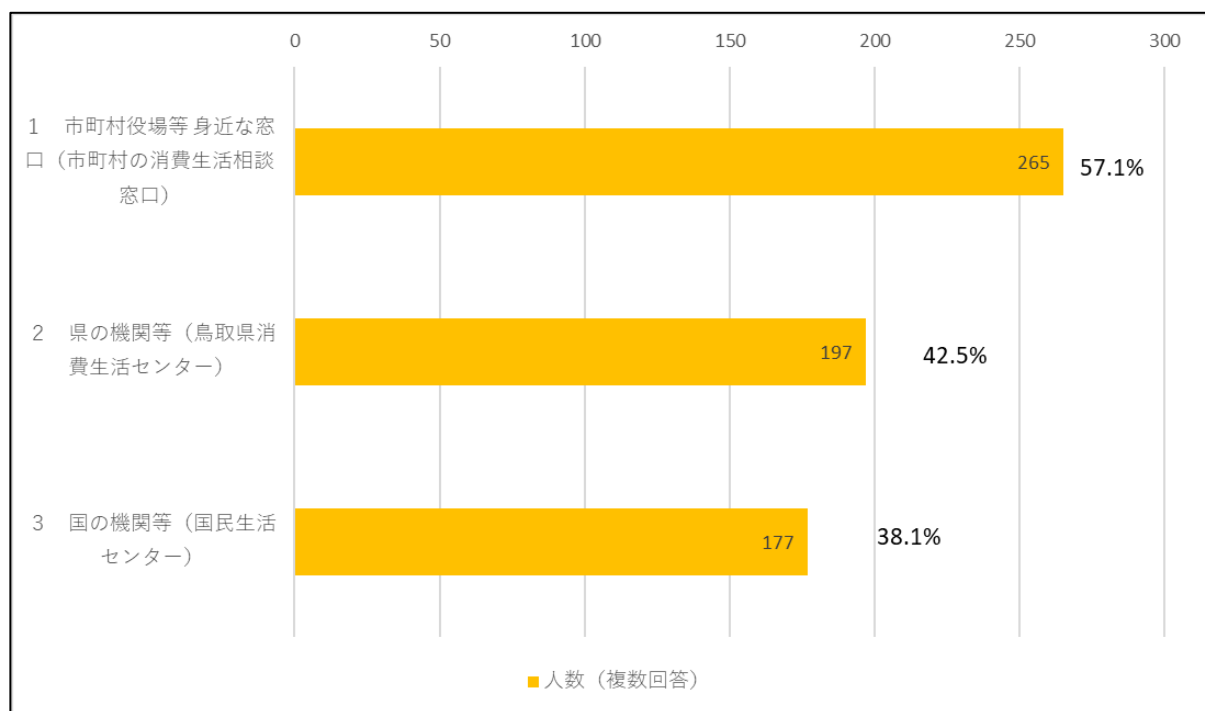
【問2】商品の購入やサービスの提供に伴う契約等で、実際にトラブルや被害にあった場合、あなたは、「消費生活センター」「消費生活相談窓口」へ相談しようと思いますか。当てはまるものを一つお選びください。



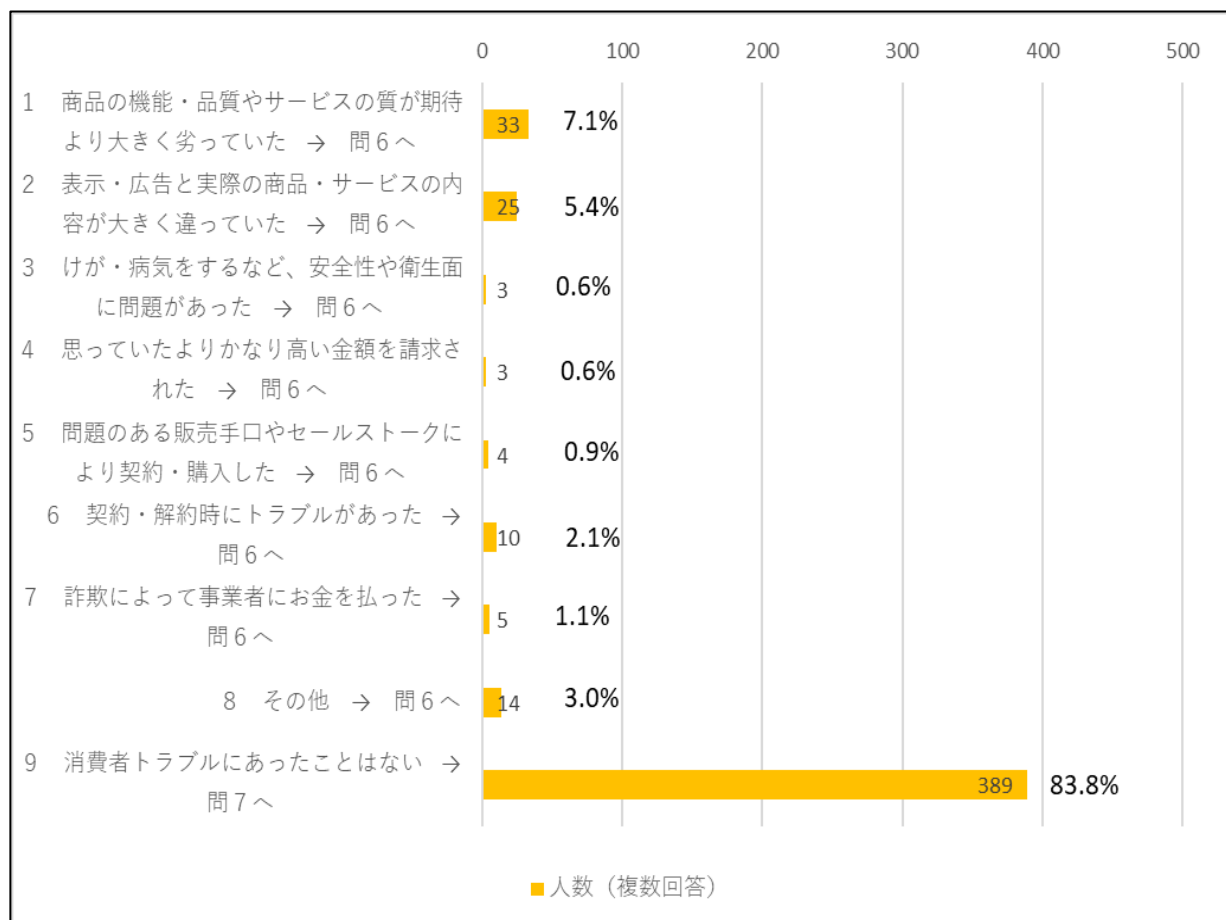
【問3】問2で「相談しようと思わない」または「どちらともいえない」と思った理由は何ですか。以下の項目のうち、当てはまるものを全てお選びください。



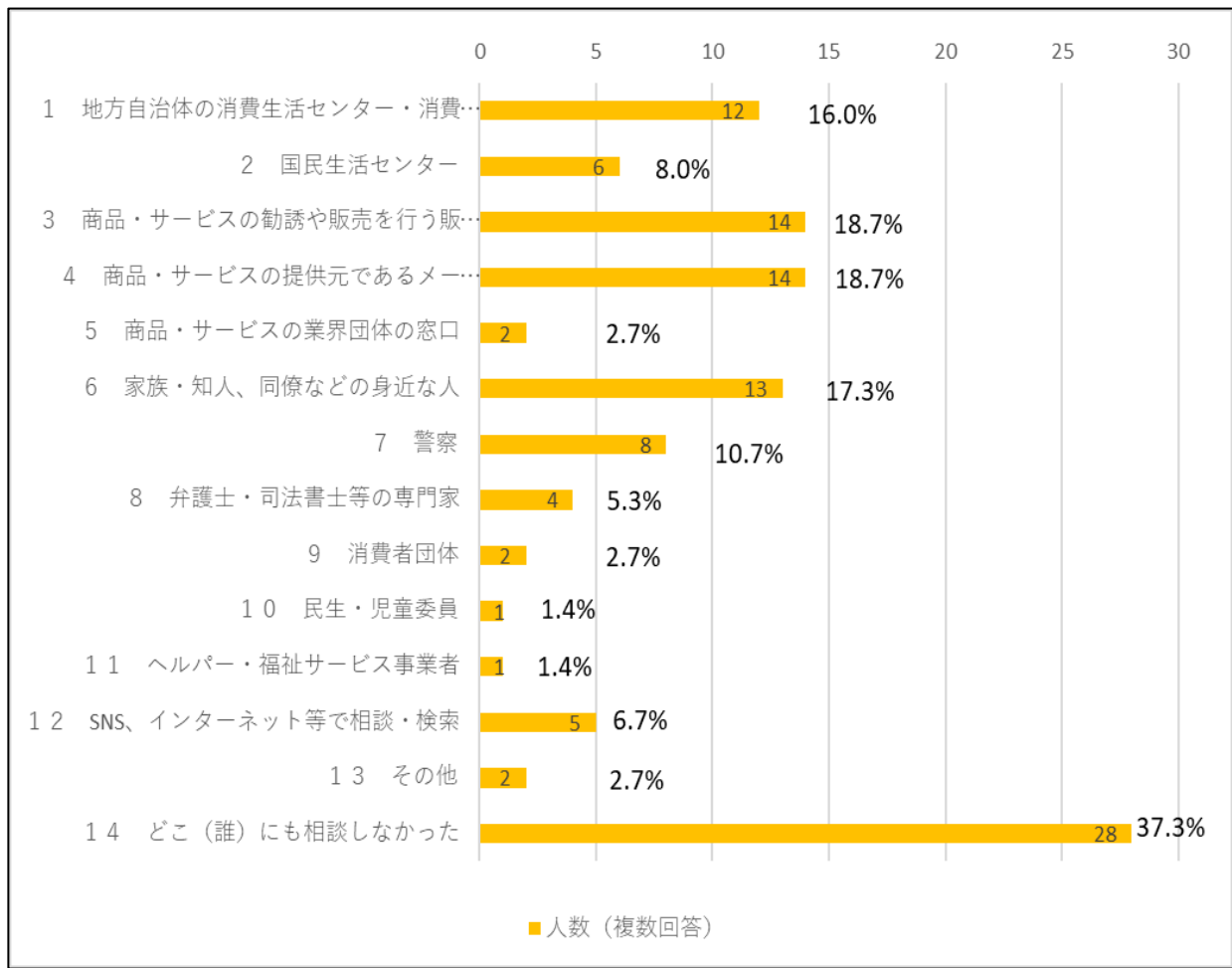
【問4】あなたが、商品の購入やサービスの提供に伴う契約等で、実際にトラブルや被害にあった場合、どの相談窓口にご相談したいと思いますか。



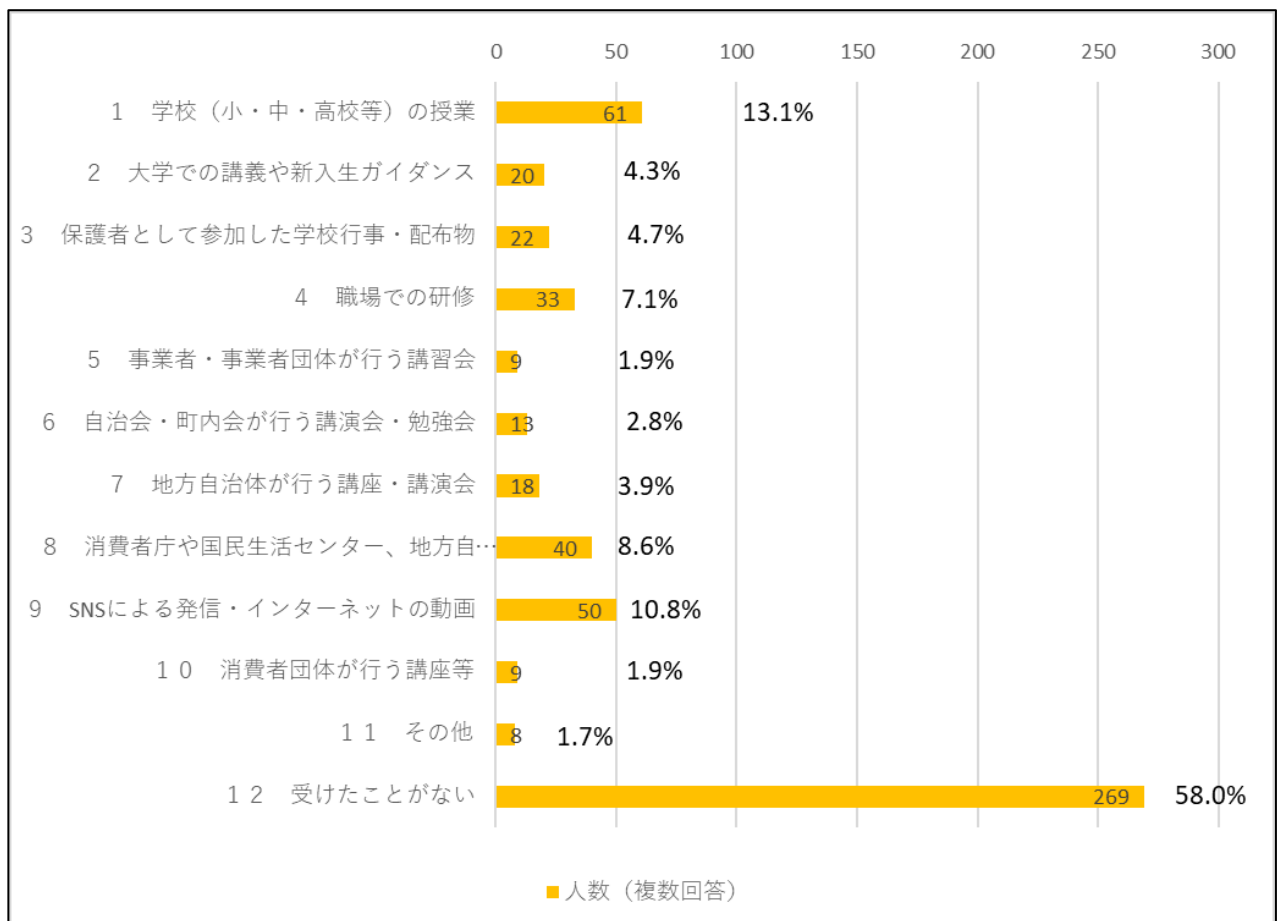
【問5】あなたが「この1年間に」実際にあった消費者トラブルは、どのような内容でしたか。以下の項目のうち、当てはまるものを全てお選びください。



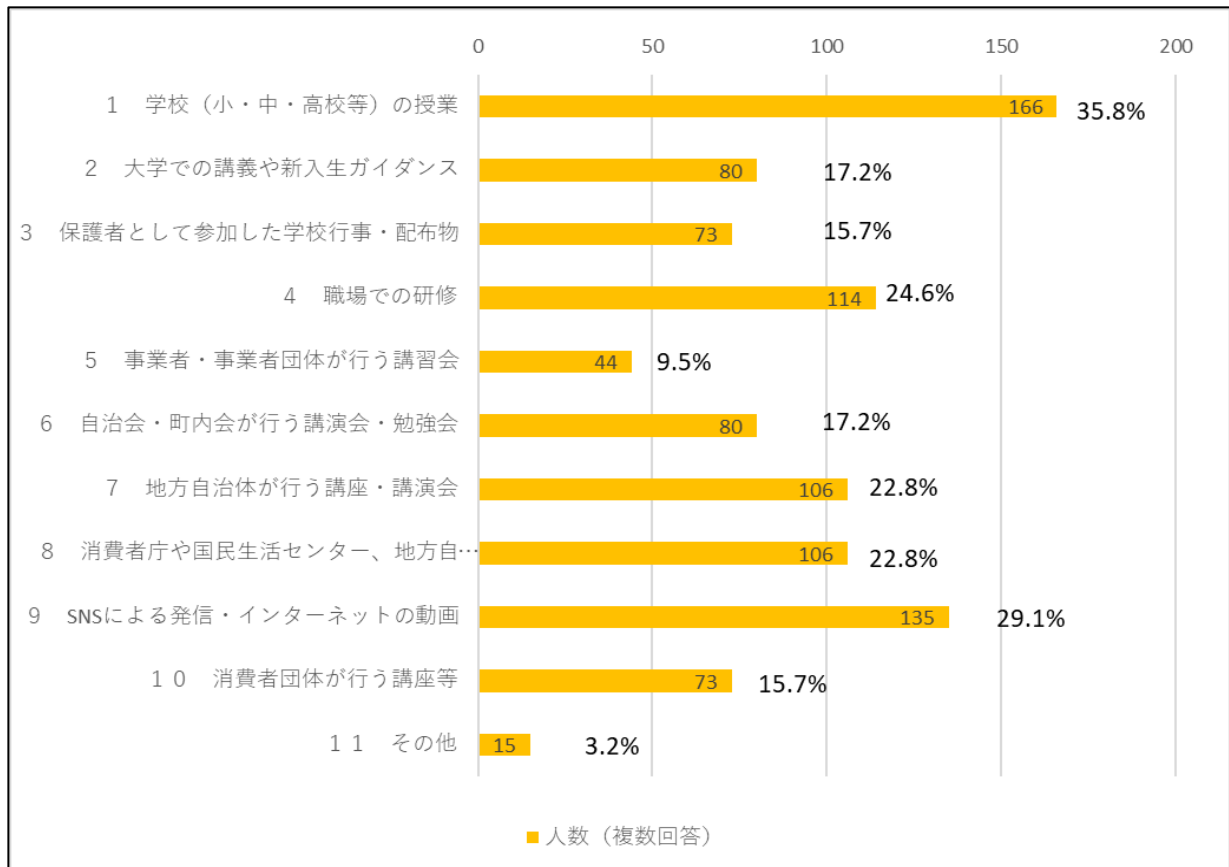
【問6】 消費者トラブルにあった際に、どこ(誰)に相談しましたか。以下の項目のうち、当てはまるものを全てお選びください。



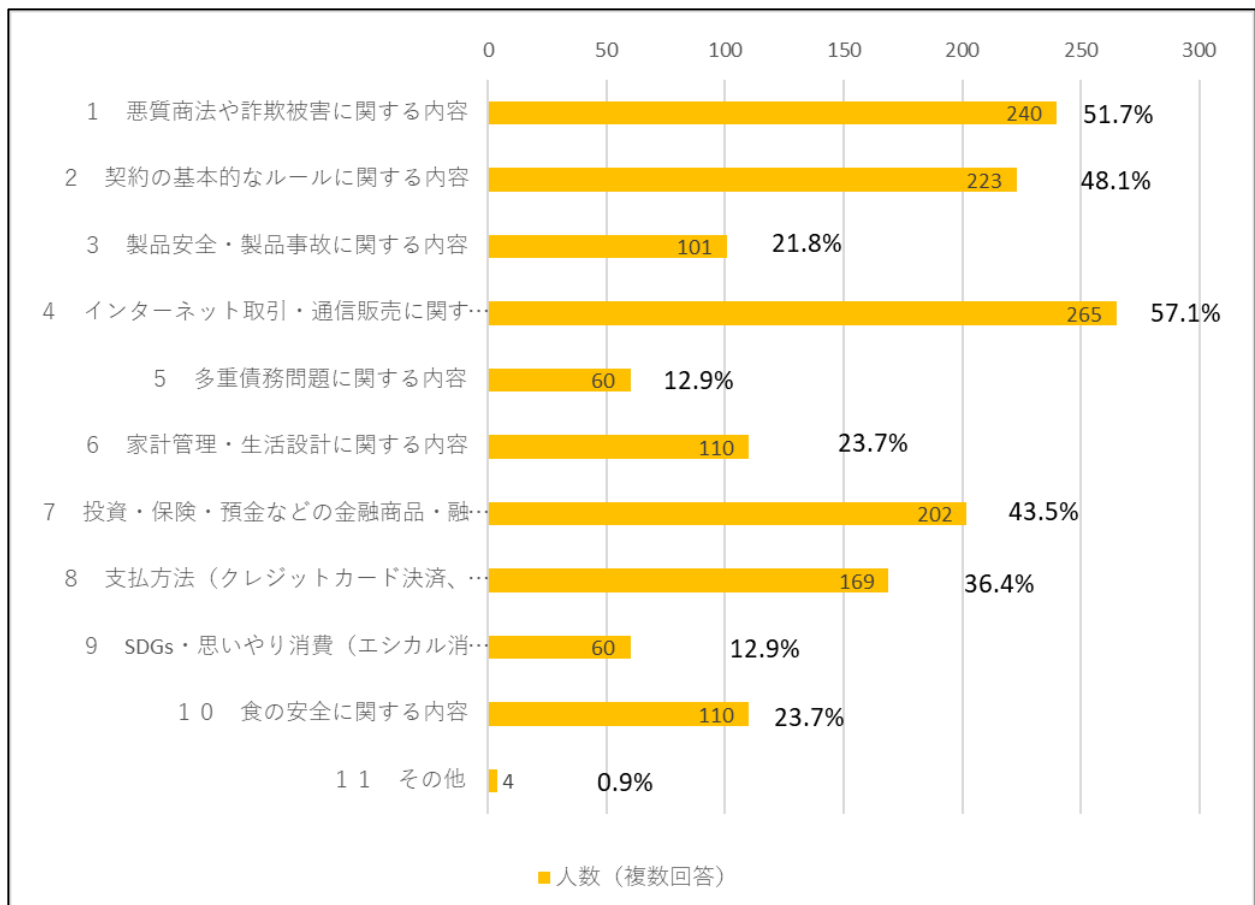
【問7】 あなたは消費者教育を受けたことがありますか。消費者教育を受けた機会として、以下の項目のうち、当てはまるものを全てお選びください。



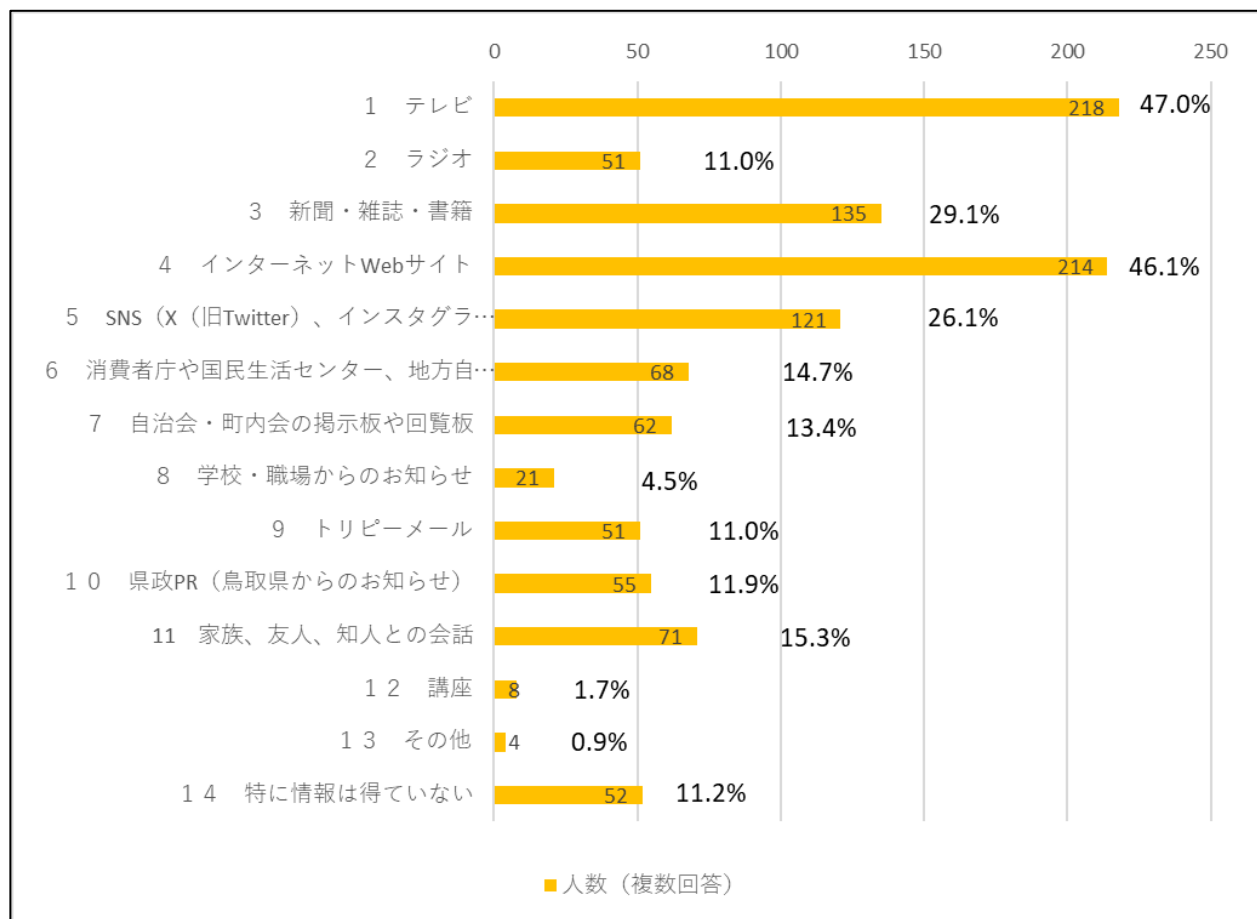
【問8】 あなたは、消費者教育をどのような場所で受けてみたいですか。



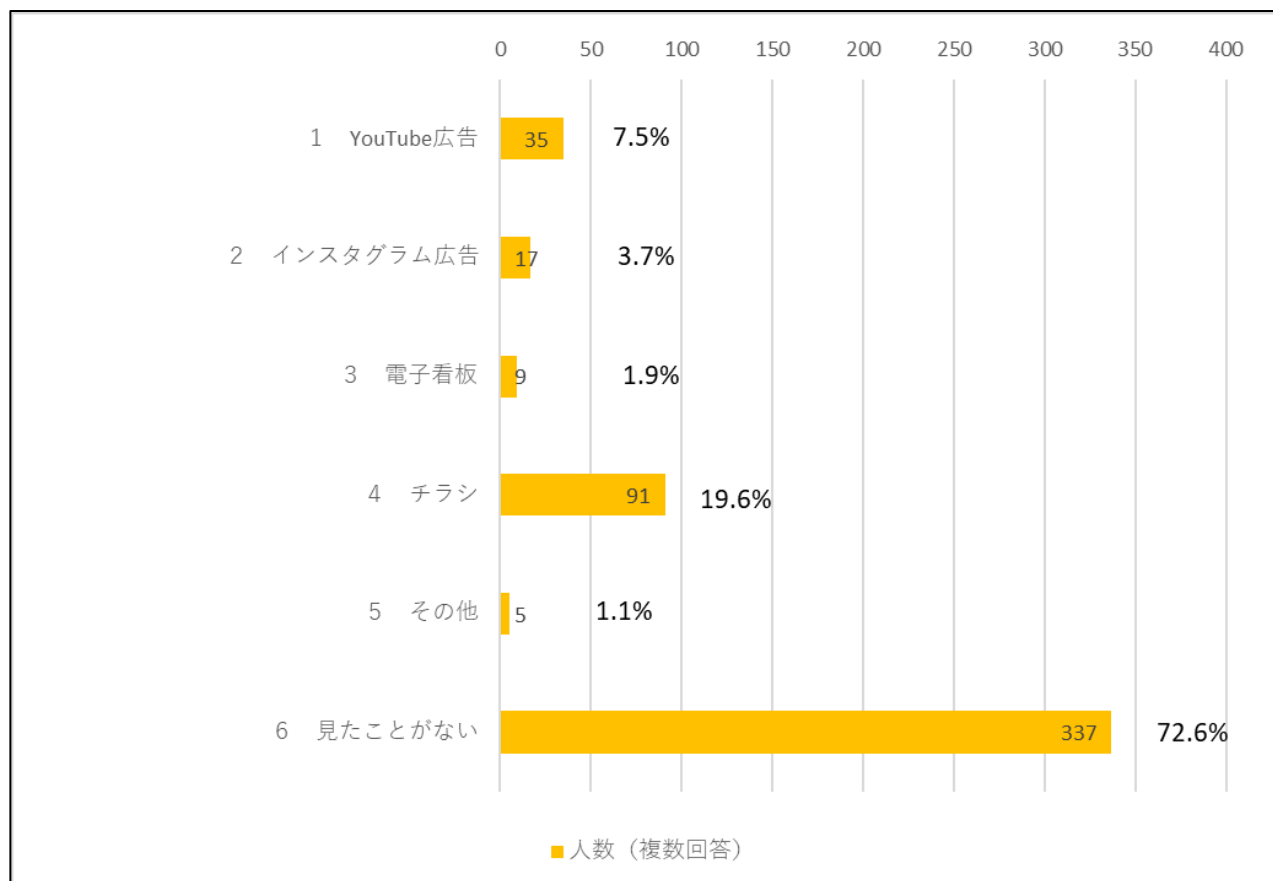
【問9】 あなたは、消費生活や消費者問題に関する「消費者教育」を受けたいですか。あなたが、受けたい「消費者教育」の内容について、以下の項目のうち、当てはまるものを全てお選びください。



【問10】あなたは、日頃、消費者トラブルの事例や解決方法、相談窓口などの消費生活に関する情報をどこで得ていますか。以下の項目のうち、当てはまるものを全てお選びください。

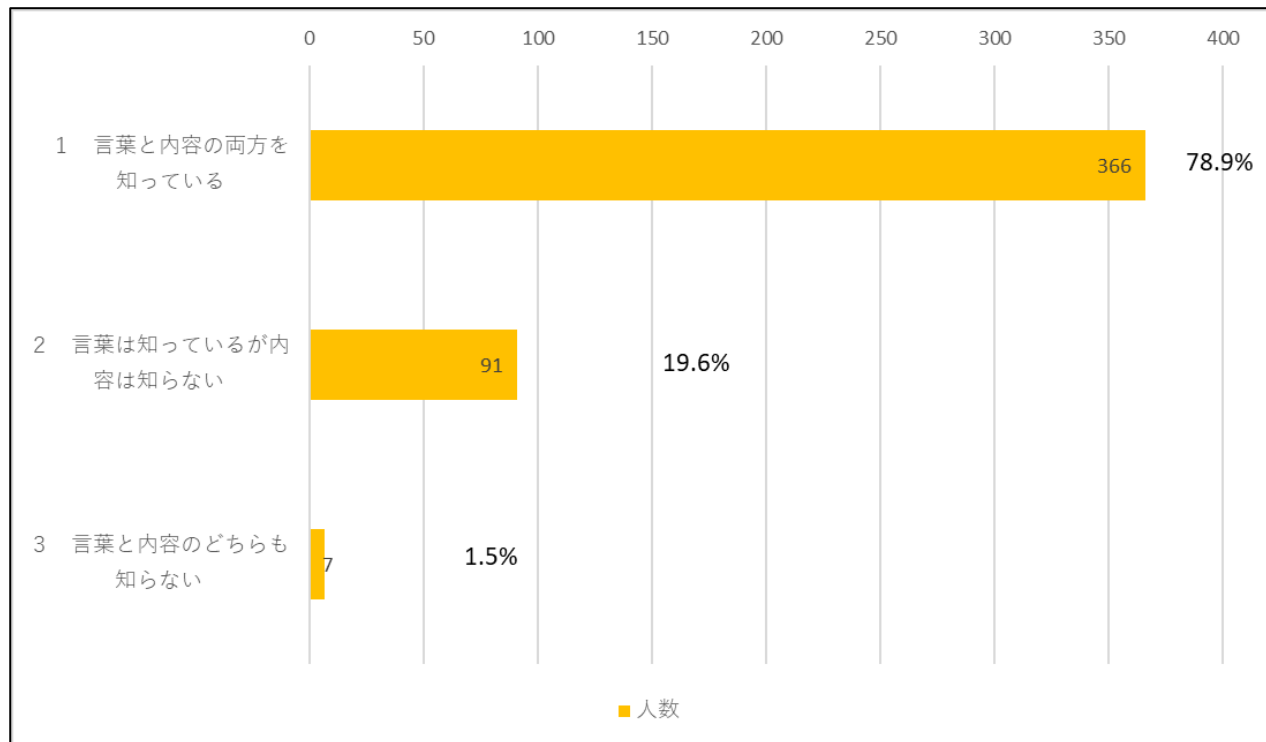


【問11】あなたは、消費者ホットライン、消費生活相談窓口の以下の広告を見たことがありますか。

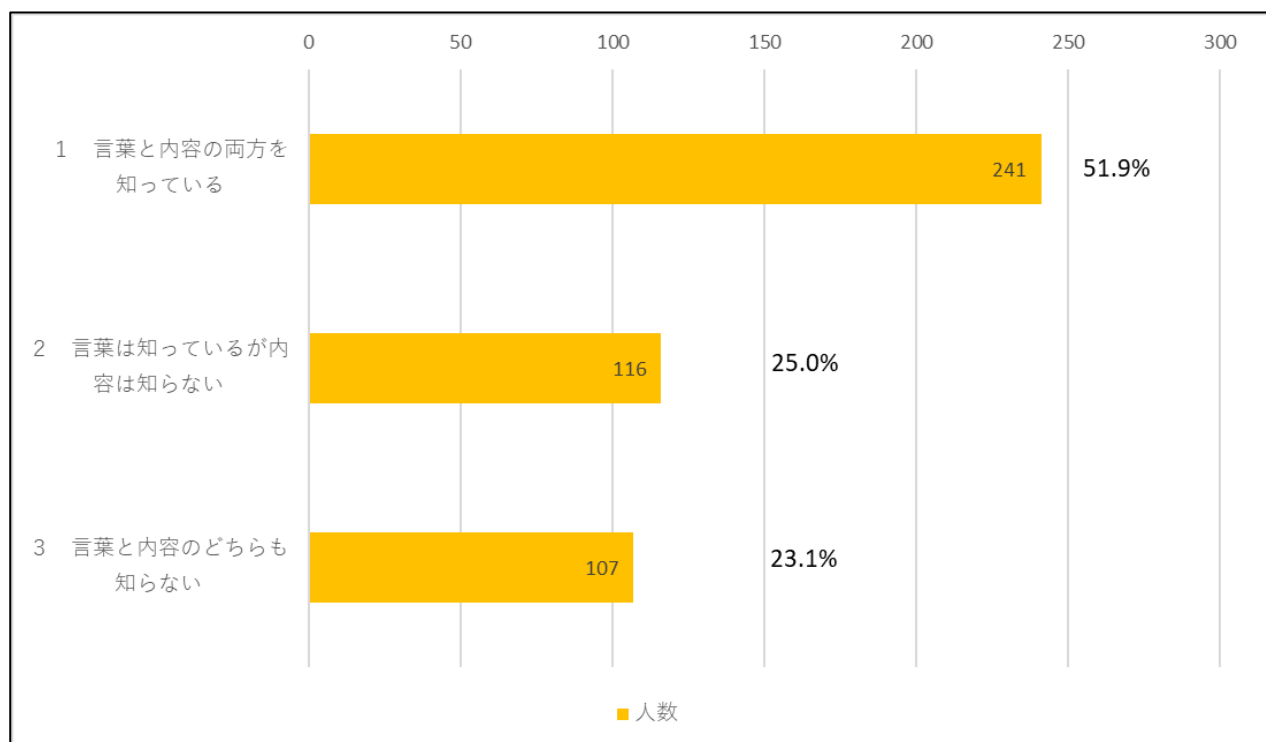


【問12】あなたは、以下の言葉について、どの程度知っていますか。

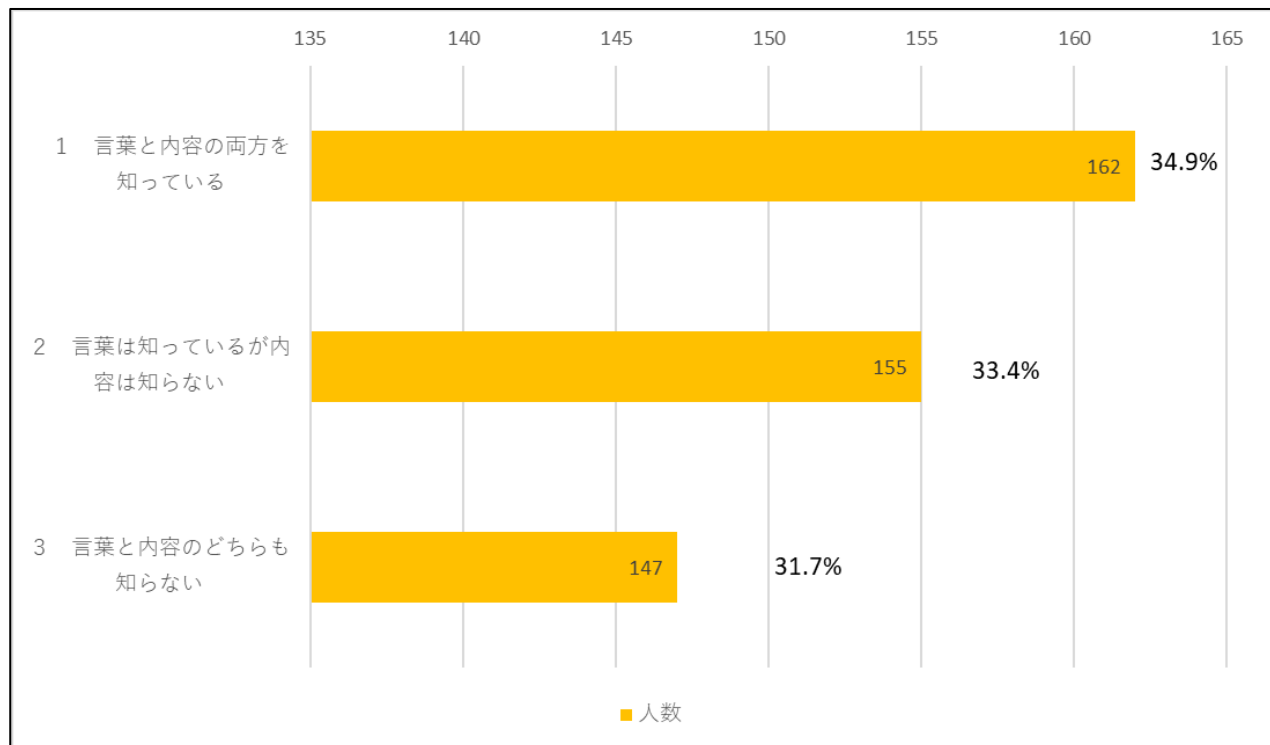
【問12-1】SDGsについて



【問12-2】フェアトレードについて



【問12-3】 思いやり消費(エシカル消費)について

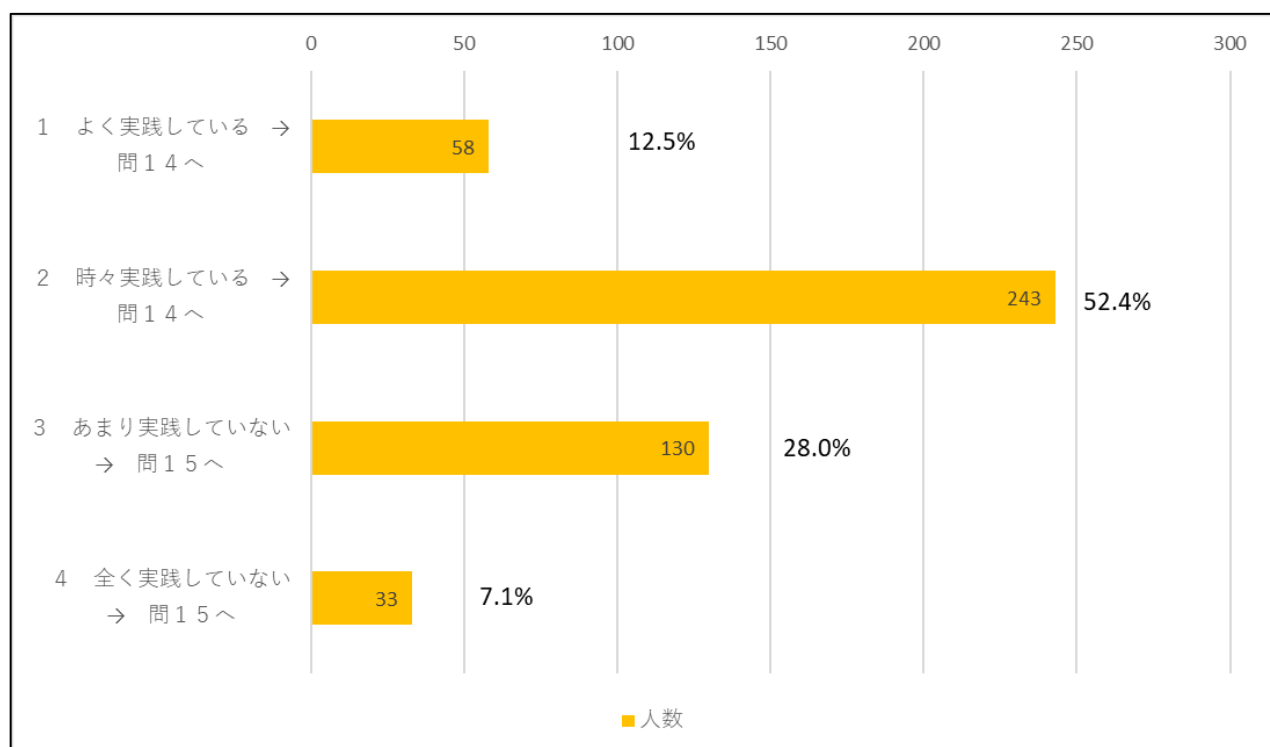


思いやり消費(エシカル消費)とは、地域の活性化や雇用などを含む、人・社会・地域・環境に配慮した消費行動です。

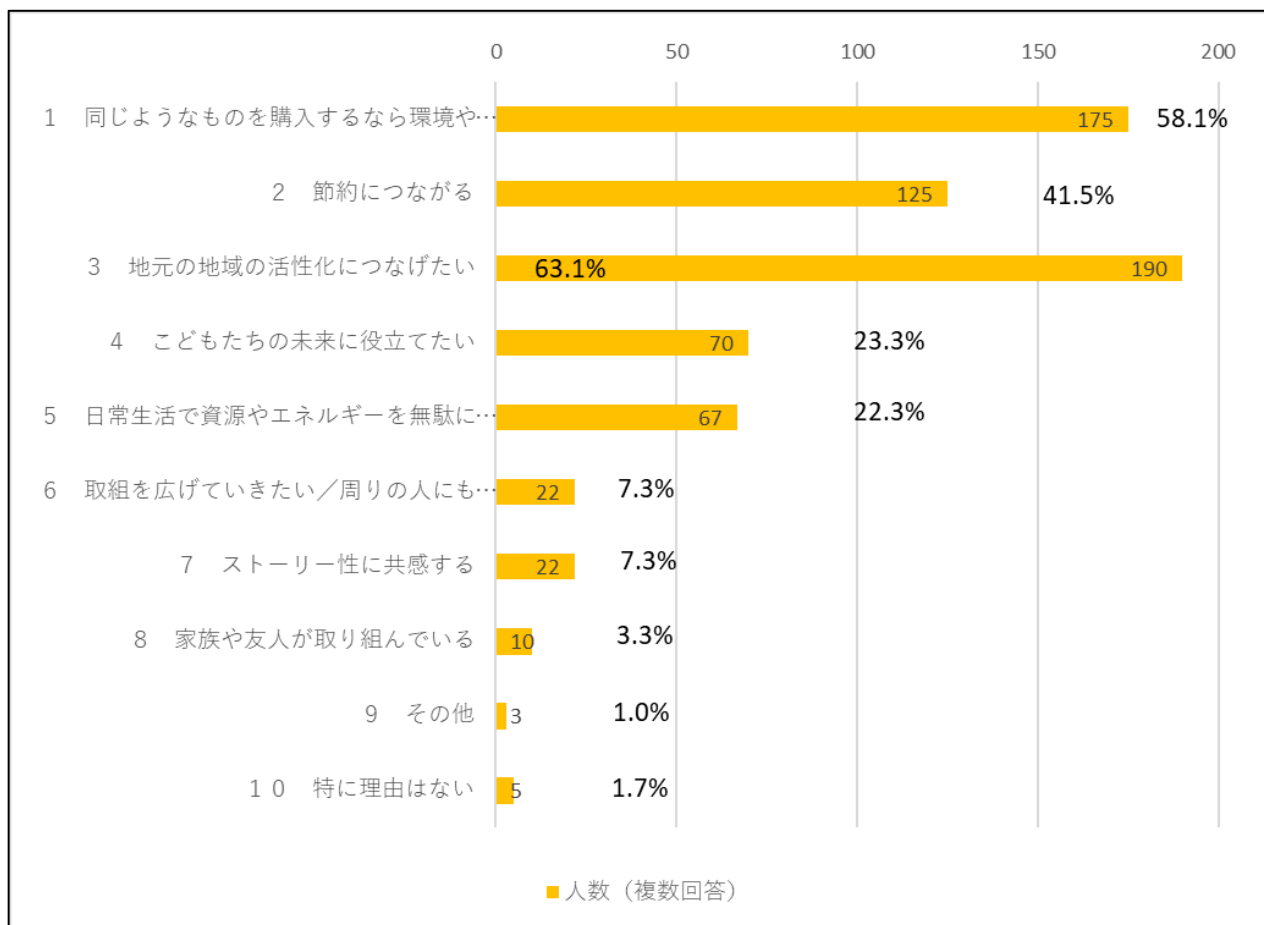
(例)

- ・社会的課題に配慮した商品・サービスを購入する。
 - ・地域社会の活力向上のために地元商店街で買物をしたり、その地域で生産された農産物等を購入したりする。
 - ・一度使用したものをシェアやリサイクルをして資源を大切に使う。
- ※鳥取県では、エシカル消費を「思いやり消費」と呼んでいます。

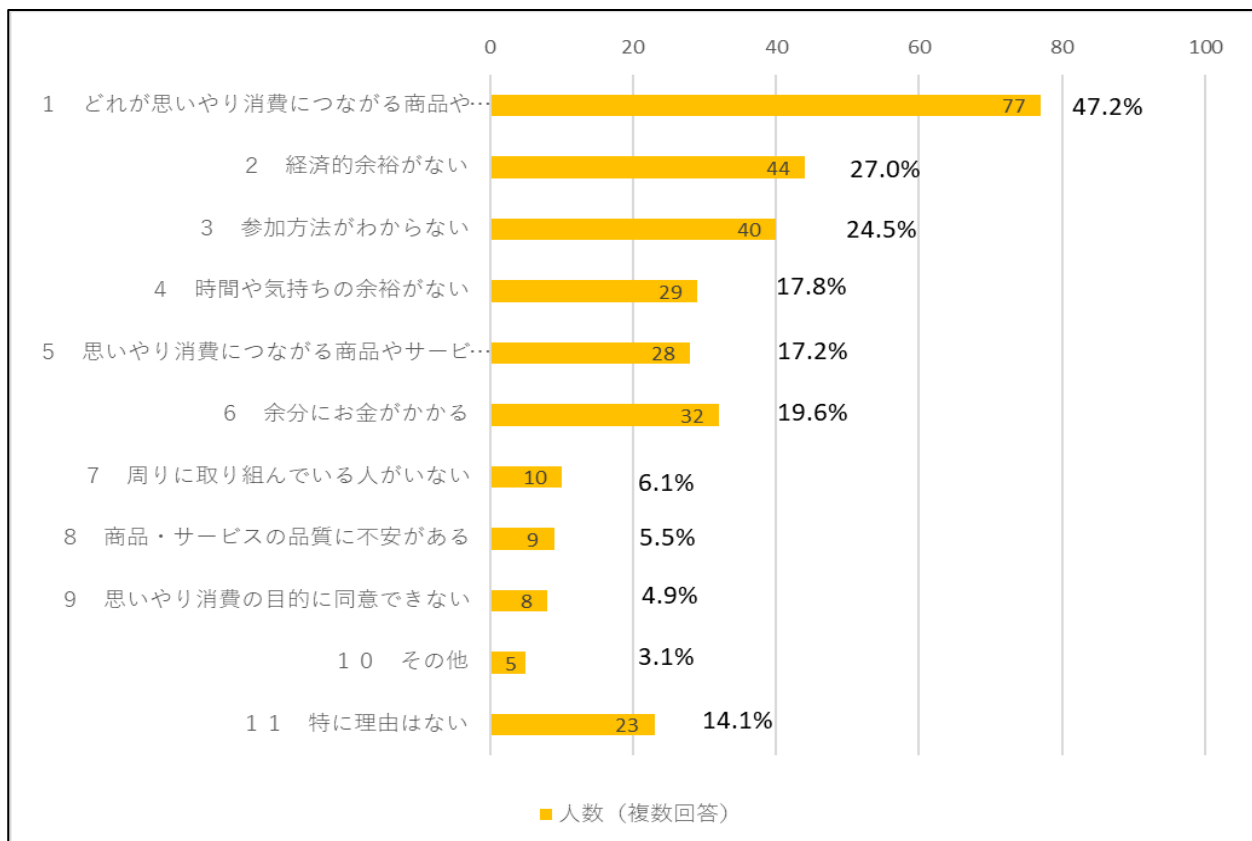
【問13】 あなたは、思いやり消費につながる行動をどの程度実践していますか。以下の項目のうち、当てはまるものを一つお選びください。



【問14】あなたが、思いやり消費に取り組んでいる理由は何ですか。以下の項目のうち、当てはまるものを全てお選びください。



【問15】あなたが、思いやり消費に取り組んでいない理由は何ですか。以下の項目のうち、当てはまるものを全てお選びください。



【問16】消費生活について、お気づきの点やご意見・ご要望などがありましたら、ご記入ください。
※自由記載のため省略。